

# 謹賀新年



毛呂山町長  
井上 健次

謹んで新年のごあいさつを申し上げます。皆さまにおかれましてはご家族お揃いで新しい年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

東日本大震災から2年を迎えようとしています。昨年は「復興元年」と称されましたが、政治の混乱により被災地の復興が進んでいない状況にあります。いまだに避難生活が続いている被災者の方がたに心からお見舞いを申し上げます。

さて、昨年の12月16日に実施された衆議院議員総選挙の結果、再びの政権交代となりましたが、消費税やTPP、領土問題など、重要案件が山積しており、日米関係の修復も併せて期待せざるを得ない新年の幕開けとなりました。

私も、一昨年の5月15日から町長に就任し、早いもので1年8か月が経過しましたが、「自助・共助・公

助による町づくり」も、皆さまのご理解とご協力によって町政が進められていきますことに改めて感謝するところで。

## 昨年を振り返って

昨年は、毛呂山町出身のスポーツ選手が大活躍しました。プロ初勝利をあげた中日ドラゴンズの武藤祐太投手。水泳の短水路で日本記録を樹立した瀬戸大也選手。二人には今後大きな期待をしております。

さて、昨年を振り返って町政に関するご報告をさせていただきます。

**2月** 県道飯能寄居線バイパス葛貫工区の完成により、越生町から毛呂山町間が開通しました。

**4月** 子ども医療費の窓口払い廃止がスタートし、その利便性から高い評価をいただくことになりました。毛呂山中学校では、武道場建替

## 2013 明日をみつめる まちづくり

自助・共助・公助によって  
思いやりのある優しいまちへ

未来へつなぐ明日の  
毛呂山町のために

工事が完了し、新指導要領で定められた武道とダンスの授業実施に間に合うことができました。

また、長年の課題となっていました県道川越・坂戸・毛呂山線における旧川角農協前の交差点改良については、3月中旬までに鶴ヶ島方面への右折帯を含めた改良工事が完成する運びとなりました。

**6月** 多くの皆さまからご心配をいただきました町立新保育園建設では、町立の上町保育園と若草保育園の2園の閉園という苦渋の選択となりましたが、新保育園の建設が平山地区で順調に進められており、3月中の完成をめざしています。

**7月** 行田市から譲り受けた古代蓮の栽培が、今年度は順調にいき、2か月間大きな大輪の花を咲かせてくれました。今後は、この古代蓮を含めた花蓮を地域の方がたのお力を

お借りして大きく広げていきたいと考えています。

**8月** 昨年度からスタートした東日本復興支援プロジェクトですが、「毛呂山町の子どもたちにも被災地の現状を見せるべき」という考えから、「子どもたちの夏休み期間に『夏休み・被災地応援ツアー』を計画し、多くの親子に参加していただきまし

た。このプロジェクトは今後も進め、特に子どもたちへの関わりを増やしていければと考えています。

**9月** 遅れていた武州長瀬駅橋上駅舎の建設ですが、9月から工事に着手、完成に向け急ピッチで作業が進められています。

**10月** NTTタウンページ株式会社との協働発行により毛呂山町民便利帳を全戸に配布しました。この便利帳は、日常生活の中で「どこに相談したらいいのか？」と困ったときにたいへん役立つものとなっております。

**11月** もろ丸くんオリジナルナンバープレートの交付を開始。また、大手企業の協力により、もろ丸くんをパッケージにプリントした『ゆずはちみつメロンパン』が販売されました。このメロンパンには毛呂山町のゆずも原料に入っており、生産・加工・販売と、6次産業の確立に大きく前進いたしました。

**12月** 埼玉医科大学と包括的地域連携協定を結びました。9月に締結

した城西大学とともに教育・産業・文化・伝統など、多岐にわたつての協力体制が強化となりました。

また、6次産業の創出として『第1回そば祭』が開催されました。これは、町内でそば作りに励む3団体により開催したものです。今後、そばに特化するだけでなく、幅広く毛呂山町の産物を利用し、更なる6次産業を推進していきます。

### 今年の主な事業について

**道路整備事業** 県道川越・坂戸・毛呂山線の都市計画道路においては、毛呂山分の事業着手を県に対して引き続き強く要望し、一刻も早い完成をめざしていきます。また、昨年度から着手した川角小学校から川角中学校先までの町道7号路線の拡幅工事ですが、今年度第3期の工事を進める段階に入っており、引き続き企業誘致の条件を改善すべく環境整備に努力していきます。日化団地北側の踏切については、東武鉄道との協議が整い、踏切拡幅に向けた設計などの調整を進めています。工事には多額の費用がかかることから、町の財政状況を考慮しながら早期実現に向けて努力していくところです。

**川角駅周辺整備事業** 川角駅周辺整備におきましては、近隣の学校や地域の代表者との意見交換が行われ、現在、駅周辺のランドデザインを思索している段階です。今後、

できるだけ早く具体的なものとなるように地域の合意形成に努め、しっかりとした構想が皆さまに示せるよう努力していくところです。

**高齢者支援事業** 昨年、重点施策としました『地域見守りネットワーク』ですが、担当課の枠を越えたプロジェクトチームの設立によって各地域に働きかけを行ってきました。今後は更に強固な取組を行うことで安心・安全な町づくりを進めていきます。

**教育環境整備事業** 教育施策では、川角中学校の大規模改修工事に伴い、エアコンの設置についても中学校から随時進めていきます。私の政策公約の大きな項目でもある『教育環境の整備』によいよ着手することになります。

以上、抜粋して今年の施策をご紹介させていただきましたが、政権交代により財政状況の見通しが不透明となっており、町民ニーズの把握に努め、優先順位による的確な判断と議会のご理解をいただきながら「毛呂山町はいい町になったなあ」と言ってもらえる町政運営に職員と一致団結し、努力していきますのでご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びに、町民皆さまが健康で幸せな1年でありますようお願いし、年頭のごあいさつとさせていただきます。